

＜第4回 若林地域会議 会議録＞

日 時 令和8年7月24日（金） 19:00～20:30
場 所 若林交流館 多目的ホール
出席者 委 員 16名（欠席者3名）
事 務 局 酒井支所長、青井副支所長、鈴木担当長
オブザーバー 太田市議会議員、村中交流館長

1 会長あいさつ（省略）

2 報告事項

以下について、事務局から説明

（1）第3回地域会議会議録について

（2）高岡4地域合同事業の進捗について

・マイタウンおいでん高岡出展実施報告

世界ラリー選手権を生かした交通安全啓発事業の一環として、6月20日（土）に開催されたマイタウンおいでん高岡で、高岡支所がラリーの周知及び交通安全啓発に関するブースを出展したことを報告した。

（3）まちの防犯診断への参加報告

・7月8日（水）に広美町自治区で実施されたまちの防犯診断について、会長、副会長とともに参加したことの報告を行った。また、まちの防犯診断の際に配布された資料「防犯パトロールの注意点」について説明。

〈会 長〉防犯カメラは、看板があることで抑止効果が高まる。広美町は古い家が多く、道路から家屋が奥まっているので家への通路に気を付ける必要がある。公共の場所での対策のほかに、個人宅の防犯対策を広める必要があり、行政の支援も必要である。

〈副会長〉神社のすぐそばに家がある場合、神社に来た人なのか、不審者が覗いているのかが分かりにくいという問題がある。このことから、特定し難い場所は危険であるという視点が大切ではないかと感じた。

3 協議事項

（1）令和9年度地域課題解決事業の検討（防犯対策）について

・前回意見（「防犯対策のめざす姿」）のまとめを共有。その後、各グループでまちの防犯診断の報告レポートの活用方法として「知らせ方」「活かし方」を協議、発表した。

＜グループのまとめ＞

Aグループ

（誰が地域に知らせるか）

・地域の人が防犯診断に参加し、レクチャーできる人を増やす。最初は組長や自治区役員などを強制的に巻き込み、そこから参加してくれる人を増やしていく。

（誰にどのように伝えるか）

・コミュニティの会議や、自習グループなどのイベントで周知する。学生が集ま

る「魅力発見フェスタ」のようなイベントもよい。子どもの頃から繰り返し教え込むことが大切。ショート動画を作成するなど、人の注意を引きやすく、若者の参画につながる工夫が必要。

(活かし方)

- ・とにかく知ってもらふ機会を増やすことが大切。同じ内容の繰り返しでもよい。人が集まる場での情報提供の仕組みを作る。防災に関しては、活動が定着しているので、そこをヒントに防犯活動の仕組みづくりをする。

B グループ

(知らせ方)

- ・学校の授業の一環で伝えるのが効果的。教員としての経験から授業で伝えると7割8割は伝わる感覚がある。家で家族にも伝えるように促せばさらに効果がある。一般の方については、環境美化の青空集会などが定期的に行われるので、そこで組長やリーダーが伝えるという方法がある。若林や高美では難しいかもしれないが、年に2回の環境美化活動の際に伝えたり、防災訓練・防災活動の講習会に付け加えることなどが考えられる。防災カレンダーと同じように防犯カレンダーを作成して配布することも考えられる。

(活かし方)

- ・学校から子どもたちが家の人にしっかり伝えるようにお願いすることと、環境美化の集会などを定期的に行うことが、一番良い方法だと思う。若林のように回覧板を見る人が少ないところは、ほかの方法が必要かもしれない。実際に起きたことや、それに対する対策事例を伝える方が、新鮮味があって良い。

C グループ

欠席多数のため、メンバーを他グループに分散

D グループ

(知らせ方)

- ・学校の授業で子どもたちに知らせることはとても大切。ただし先生は地域のことを知らないので、地域の方が先生に対し、子どもに伝えたいことを教え、先生と地域が一緒に考えて、それを子どもたちに伝えることができれば、子どもたちは家族で話し合うのではないかな。もう一つの方法は、回覧板を活用すること。回覧板はそれなりの割合で読まれている。若い世代は、SNS やインスタ、アプリなどを活用できれば、もっと興味を持つのではないかな。

(活かし方)

- ・一番の課題は、取組みを一度で終わらせないこと。継続的に続けることは非常に難しい問題だと思う。例えば、交流館で行われるふれあい祭りに毎年ブースを設けるとか、企業とタイアップをするとか、そういったことで定期的に関心を持ってもらうことを心がければ、一度のイベントで終わることもないのではないかな。高校や中学校のイベントに参加するのも良いかもしれない。家庭で確認できるチェック表を各戸に配るのも良いかもしれない。

〈事務局〉本日いただいたご意見を踏まえ、来月には、事業案として具体化したものをお示しするので、改めてご意見をいただきたい。

4 連絡事項

事務局から連絡

(1) 交通死亡事故発生速報

令和8年6月29日に発生した交通死亡事故について報告

(2) 次回協議

「防犯対策」および「令和9年度事業計画」について協議

(3) 令和8年度防犯ボランティア・ステップアップ講座の紹介

★次回開催 令和8年度第5回定例会 8月28日(金)午後7時～